

帯広市PTA連合会通信

OBI P STYLE

オビピースタイル

<http://obihiro-pta.net>

第101号

令和4年3月8日発行

発行責任者／谷 保 寿彦
編集／広 報 部 典
編集責任者／小 原 賢

親と先生で築こう PTA

帯広市PTA連合会 会長 谷保^{たにほ}寿彦^{としひこ}

PTA活動は、親と先生で築くモノ。PA（保護者会）になつて
いませんか？構成員である先生の意見も積極的に取り入れていきま
しょう！
（表紙：令和三年度市P連三役・事務局の皆さん）

Contents

- 特集① コロナ禍におけるPTA活動 2
特集② 親も知りたいクロームブックの活用 3
帯広市PTA連合会研究大会 4

- 周年を迎える学校紹介 5
・永年のご尽力感謝
・広報紙コンクール結果
部長座談会 6

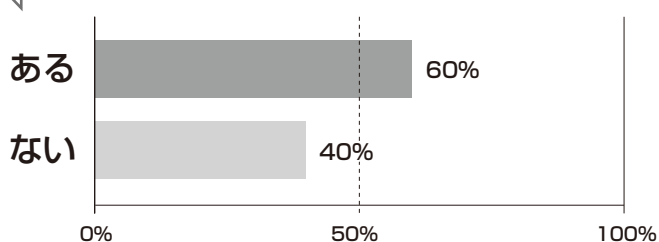
保護者の皆様が気になっていると思われる以下の2点について、帯広市各小中学校PTA会長の皆様に聞きました。

1 コロナ禍におけるPTA活動の工夫について

2 GIGAスクール構想における1人1台タブレット端末の活用について

特集① コロナ禍におけるPTA活動

コロナ禍において、今年度、工夫して行った(行う予定含む)PTA活動はありますか。



コロナ禍で、他の学校では、どのように工夫してPTA活動を行っているか知りたい方が多いと思います。

そこで、今年度のPTA活動や行事について伺いました。

【工夫して行った・検討しているPTA活動】(R3.12月時点)



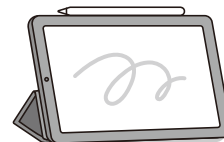
環境整備

- ・グループを1つ増やし、グループ毎の人数を減らす
終わった後は順次、解散
- ・子ども達と先生のみで、児童玄関前に花植え
- ・例年、親子で実施していたが、親のみで窓拭き
- ・班を2つに分け、時間制で交代してのリンク造成
- ・落葉拾い



講習・研修会

- ・ネット安全教室とタブレット体験交流会
- ・講師を招いた親向けのアロマ教室・演劇部の公演
- ・著名人を招いての講演会
- ・内容は未定だが、PTAで研修会を実施したい



送る会、謝恩会

- ・6年生を送る会をPTA役員だけでも実施できる内容で企画
(思い出スライド、生徒、先生、親からのメッセージ、生演奏など)
- ・飲食を伴わない校内での謝恩会



その他

- ・夜間巡視
- ・ベルマーク集計
- ・広報紙発行
- ・親子で作る工作、長期休みで各自パーツ作成し、それを合わせてモニュメント制作
- ・PTA総会を動画配信
- ・ZOOMを活用した常任委員会
- ・役員、組織の改革でスリム化



環境整備や夜間巡視など、コロナ禍の影響を受けにくい活動を実施している学校が多かったようです。何かと制限が多いですが、少しでも前向きに活動しようと工夫して取り組まれています。

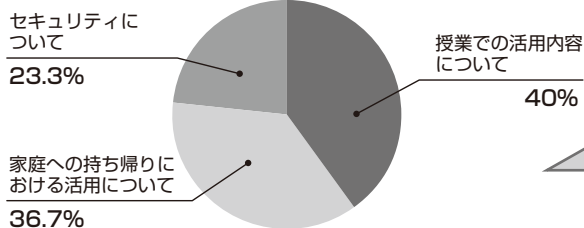
※アンケートは令和3年12月に取りました。予定は当時のものであり、実施できなかった行事などがある場合があります。

特集② 親も知りたいクロームブックの活用

～ タブレットを授業でどのように活用しているの? ～

令和3年度からスタートした1人1台のタブレット端末を活用した授業。そこでアンケートをとってみました。

学校の1人1台タブレット端末について、聞いてみたいこと(1つ選択)



タブレット端末の授業での活用内容について知りたい方が40%、家庭への持ち帰りにおける活用について聞いてみたい方が36.7%でした。

そこで、南町中学校の保護者タブレット体験交流会がありましたので、その模様をお伝えします。

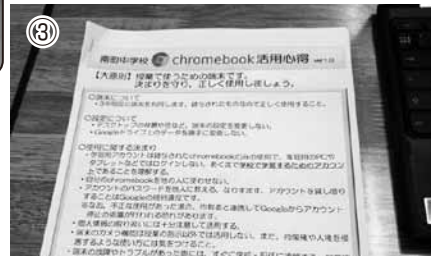
実際に操作して、どのようなことができたのでしょうか。



① タブレット体験交流会スタート！
担当の先生は画面越しで操作説明



② テレビモニターで説明を聞きます



③ 生徒に配布されているタブレット学習の
ルール、個人情報の取り扱いは学校でも
家庭でも重要課題



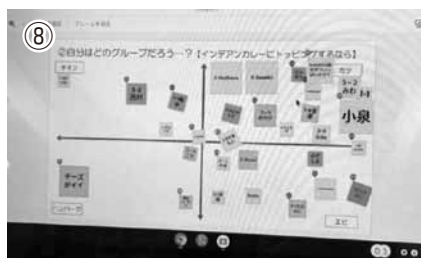
④⑤ いよいよタブレット活用体験！meet（ビデオ会議機能）を使った交流



⑥ jamboard（ホワイトボード機能）を使
った線を描く練習から



⑦ jamboard（ホワイトボード機能）
クラスに出た「お題」をみんなでお絵描き



⑧ jamboard（ホワイトボード機能）
付箋機能を体験！



⑨ 先生と交流を図ることもできました！

体験した方の声

- タブレットはとても楽しかったです。
- 授業でも楽しんで使えと将来的にも役に立つと思うので、どんどん色々なことに挑戦してほしいです。
- 学校でどんな使い方をしているのか、実際に使いながら学ぶことができて勉強になりました。
- 授業を受けているようで大変楽しい時間でした。学校のプリントだけではイメージのつかない所もよくわかりました。
- タブレット体験は思った以上に楽しかったです。今の子どもたちがうらやましい！！
- 便利な使い方が色々あっておどろきもたくさんでした。
- ひとつひとつの操作手順に手間ってしまいましたが、楽しく学ぶことができました。
- アンケートが瞬時にデータ化されたり！驚くことがたくさんありました。お絵描きも楽しかったです。
- 子どもたちがどのように使用しているのかをとても楽しく知ることができました。
- アンケートの集計が早いので便利。子どもの意見集約が早くできるのが良い。
- 参加できる子、できない子がいるかと思いました。非常に勉強になりました。

- アンケートなどの回答がリアルタイムで共有できることを目の当たりにし感じました。
- 子どもたちがネット使用のスキルアップをしていくのと同様、親も学習していく必要がなければならぬと改めて感じました。
- この機会があれば子どもたちのタブレットの使い方を知ることがなかったのではないかと思います。
- スピード感が早く、先生にだいふお世話になりました。今は息子の方が圧倒的にタブレット・スマホを使いこなしています。アナログ母も体験できて教えてもらえていい経験になりました。
- 普段子どもたちが使っているタブレットを保護者も共有することができて良かったです。
- 実際にタブレットを使ってみて、おもしろさや操作の難しさなど実感できました。
- もっとこのような機会をみんな(保護者)に知ってほしい
- 子どもたちがどのようにタブレットに触れ、使っているのかを知ることができてとても楽しかったです。自分も仕事で使うことがありますので、色々勉強になりました。

— 第65回 —

帯広市PTA連合会研究大会

大会テーマ

新たな挑戦

～未来へ向かう多様な学びをハイブリッドで～

令和3年11月27日(土) 帯広市PTA連合会研究大会が行われ、子育て教育部が12月31日(金)まで、5本の講演をYouTubeにて限定公開しました。その内容を紹介します!

※吹き出し内は広報部員sの視聴の感想です♪

配信を見逃した方へ朗報です!!
お子さまの通う学校から「帯広市PTA連合会研究大会のDVD」を借りられます。
配信と同じ内容がご家庭でもご視聴できますので、お気軽に学校にお問い合わせください☆

収録時間
32:17「『いじめ』『不登校』について
～身近なサインの見つけ方～」

帯広市教育委員会 学校教育部 学校教育指導課 指導主事 多治見 忠 さん

もし我が子がいじめの被害に遭っているとしたら...。誰にでも起こる可能性がある事です。その時の親としての関わり方について、ご助言をいただきました。



子どもへのこんな優しい声かけは理想って思いました。素敵な親を目指したいです。

「北海道の郷土料理
“いずし”について～発酵食品の魅力～」収録時間
16:58

食べもの探検家 食の寺子屋 直歩塾代表 浦木 明子 さん

北海道の郷土料理である「いずし」は、北国の優れた知恵が生んだ郷土料理です。その「いずし」がいかにして作られるのか、わかりやすく教えていただきました。



いずしにチャレンジしたくなりました!
いも団子も気楽に作れる簡単な郷土料理ですね♪

「帯広市の水害に備えて」

収録時間
17:40

帯広市 総務部 危機対策課 危機対策係長 高田 敦史 さん

北海道において、台風などによる被害が頻繁に見られるようになりました。帯広市においても、今後どのような対策や心構えが必要なのか...。防災マップなどを利用し、わかりやすく教えていただきました。



帯広を想定したリアルな災害のイメージが想像できました!リアルで少し怖かったですが...備えあれば憂いなし♪

「LGBTについて
～多様性を認める考え方～」収録時間
18:59

にじいろほっかいどう 事務局長 国見 亮佑 さん

LGBTの人々に向けられる差別的、あるいは屈辱的発言は彼らを傷つけます。このような課題に対して私たちはどのように対応していけばいいのか、わかりやすく教えていただきました。

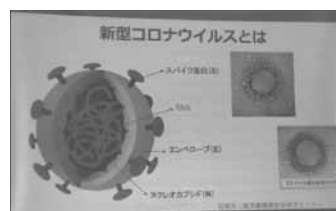


ご自身の体験に基づく色々な性の形を知る事ができました。なかなかここまでシビアな話は聞けなかったのでためになりました。

「新型コロナウイルス
感染対策について」収録時間
16:22

帯広市 市民福祉部 健康推進課 健康第1係 馬淵 侑希乃 さん

「ウィズ・コロナ」の時代、これからどのように注意しながら生活して行くべきか、最先端で活躍している立場から、わかりやすく教えていただきました。



改めて詳しく新型コロナについて学べました!意外と知らない基礎知識って多いですね。

令和3年度 周年を迎えた学校紹介



柏小学校（100周年） 柏っ子 百年のきずな つないでく

柏小学校は、大正9年8月に設立認可を受け、大正10年1月14日の3学期始業式をもって「帯広第2尋常小学校」としての本校が開校され、その後、大正13年4月から校名を「河西郡柏尋常高等小学校」と改称しました。創立以来、2万人を超える同窓生を輩出し、市内道内はもとより全国各地、さらには世界各国で目覚ましい活躍をされている方が数多くいます。令和2年に創立百周年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で式典が1年延期になり、規模を縮小し、令和3年10月17日に創立百周年記念式典を挙行いたしました。協賛会記念事業として、音楽家を招いての記念コンサート、バルーンセレモニーなど感染症に気を付けながら行ってきました。保護者・地域の多大なる支援のお蔭で、記念事業が着実に進められ、学校や故郷を愛する心の醸成や、子どもたちの喜ぶ笑顔にも確実につながっています。「シチズンシップ教育」を教育活動の中心に据え、子どもたちが未来の担い手として立派に成長できるよう全力を尽くしてまいります。

祝100周年



緑丘小学校（70周年） 自然が育つ 心が育つ みんなで育つ みどりっ子



緑丘小学校は、昭和26年4月に14学級、児童数744名で帯広市5番目の小学校として歴史を刻み始め、現在までに1万1千人を超える卒業生を輩出しています。ピーク時には48学級、児童数1,950余名でマンモス校であったと記録に残っています。今現在は13学級、児童数470名となり、ピーク時の4分の1となっています。昭和59年から、目をかけよう、手をかけよう、声をかけよう、心をかけようという「よんかけ運動」がはじまり、学校・家庭・地域が一つになって子ども達の成長を支えていただいています。この言葉と精神は40年近くたった今も脈々と引き継がれています。

本来であれば、地域全体で、盛大に開校70周年記念式典を開催する予定でしたが、コロナ禍によりやむを得ず、表彰式のみとし、児童もオンラインで教室からの参加といたしました。これからも、信頼を基盤とし、保護者・地域の皆様とともに歩み続け、未来の担い手となる子ども達が生涯にわたって光輝くよう全力を尽くしてまいります。



帯広第四中学校（70周年） 進め四中 心の花 輝く未来へ

帯広第四中学校は、鉄南地区の人口増のため分離・新設され、昭和26年4月に開校しました。今年度本校では、現在の状況下で70周年を迎えるにあたり、協賛会、PTAとの協議を重ね、記念式典やイベント的な事業は行わず、日々の生活の中で70年の節目を祝い、そして誇りに思う一年とすることを決めました。横看板の設置(西5条通側)・生徒への記念品贈呈(生徒デザインによるクリアファイル)・70周年記念誌の作成は、その歴史の重さを記憶と記録に残すものです。これからも、保護者・地域の皆様と共に歩み続け、「人が育ち、共に誇れる学び舎」として、未来の担い手となる子ども達が生涯にわたって光輝くよう全力を尽くしてまいります。



大空小学校（50周年） 新しい大空に はばたけ！！



大空小学校は、南帯広住宅団地（後の「大空団地」）開発に伴い、昭和45（1970）年に開校しました。児童数163名で開校した本校は、昭和58年には1,459名に達し、道内で2番目の大規模校となりました。令和3年度児童数321名、令和3年度末に開校51年の歴史を閉じて、十勝管内初の義務教育学校として新たなスタートを切ることになっています。大空小学校の特徴は、帯広の森はぐくみや中央公園をはじめとする緑豊かな環境と、「帯森レコードの会」「バルーンアート・ミリーさん」など地域の皆様と協働した学習活動です。令和4年4月からは帯広市立大空学園義務教育学校として、小中一貫教育を更に地域と一体となって充実させてまいります。



翔陽中学校（10周年） 10年の伝統を今ここに、そして未来へ

翔陽中学校は2011年（平成23年）、「帯広市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」の適正配置計画に基づき、帯広第三中学校と帯広第六中学校の両校を統合する新設校として創設されました。各小中学校保護者・教育委員会などからなる「東地区中学校統合準備協議会」が設置され、校名は公募により「翔陽中学校」と決定しました。令和2年度に開校10周年記念式典を開催する予定でしたが、コロナ禍によりやむを得ず中止とさせていただきます。記念誌や記念事業のみを実施することとしました。これからも、保護者や地域の皆様とともに、これからの時代を生きる子ども達を地域総がかりで育み、未来に向けて歩み続けていけるよう全力を尽くしてまいります。



第39回（令和3年度） 全道PTA広報紙 コンクール受賞PTA

- 審査員特別賞（北海道新聞社賞）
帯広市立稲田小学校PTA「いなだの杜」
帯広市立清川小学校PTA「はぐくみ」
帯広市立帯広第一中学校PTA「Plain」
- 奨励賞
帯広市立明星小学校PTA「明星だより」
帯広市立清川中学校PTA「ボロシリ」

中学校					小学校				
佐藤	高野	関謙	石飯	中山	工藤	佐藤	和田	川村	鈴木
藤原	島浦	上田	田沼	山田	藤田	藤田	千賀	千賀	千賀
勝恵	泰尚	富里	千雅	里雅	栄良	緑子	緑子	緑子	緑子
仁彦	樹悟	宏彦	美里	貴子	光子	樹緑	樹緑	樹緑	樹緑
教教	教教	教教	教教	教教	教教	教教	教教	教教	教教
論論	論論	論論	論論	論論	論論	論論	論論	論論	論論
(翔陽)	(翔陽)	(緑園)	(南町)	(第五)	(第一)	(川西)	(森の里)	(開西)	(若葉)
中中	中中	中中	中中	中中	中中	中中	中中	中中	中中

本年度は、17名の教職員の方が定年退職されます。永年にわたり帯広市の教育およびPTA活動の充実と発展にご尽力をいただき、深く感謝申し上げますと共に、今後の更なる活躍をお祈りいたします。

永年のご尽力に感謝

いつも写真では真面目な顔ばかりですが、
今回は笑顔で登場！

令和第一回!?

部長座談会

今回はあまりかしこまった挨拶ではなく、
座談会形式で各部長に色々聞いてみました！



子育て教育部部長
貴戸 武利 (開西小)
45歳、おうし座のB型

広報部部長
小原 賢典 (稲田小)
44歳、しし座のA型

社会総務部部長
福永 裕之 (広陽小)
47歳、うお座のO型

皆さんは最初何部からのスタート？



子育て教育部の部長からですね。
去年までいっさいやってません。

いきなり部長!? 私は社会部員からで副部長、部長です。最初は何もわからず安全マップ作成とかやってました。もう4年目です。



最初は社会部で研究大会とかやって、広報特別委員会兼務で。「市P連を知るには広報。自分のためになる。」って助言もあり。それから広報部になって、すごいスキルの人達に力を借りてやってます。広報として3年目です。



広報誌って作るの大変なんですよ？



現在、広報紙・帯Pスタイル作成中とのことですが、どんな感じですか？

前回の100号を受け継ぎながら、見て分かり易く、次のページも開きたくなるような広報誌を目指してやっています。



広報誌作りって難しそうだけど、作って大変なことはありますか？

全てが大変です…毎日涙が出ます。。。冗談ですよ(笑) 本当は担当してる副部長さん達が要所を押さえて、やっているのをご安心ください！私はみんなを笑顔で見守るのがメインの仕事です！



研究大会と会長情報交換会が終了しましたが、感想としてはいかがでしたか？



初めてで大変だと思いましたが、精鋭部隊の副部長を揃えてくれて、やっている間は困らなくて。終わってほっとしています。

今年から会長情報交換会は社会総務部で仕切って下さいと言われて、「司会誰がやるんですか？」って聞いたら「部長でしょ」って。当日ドキドキして行ったら「受付だけでいいです」って。(笑) 2回目の時は、出張中ではなかったんです。



盛り上がりましたよ。函館から来たPTA会長の話もすごく面白くて。



研究大会のYouTube作りで、講師のダブルブッキングやっちゃいまして。でも撮影機材が2台あったので体制を分けて乗り越えました。



今後の各部の展望



子育て教育部としてはコロナできていない、部員さんを集めての学習会をやりたいですね！今年は役員だけでしかできなかったのも、

社会総務部は…「飲み会をやりたい!」「懇親を深めたい!」真面目な話で言うと…。稲田小の「安全マップ」のクオリティを超える小中学校エリアに拡大した「超安全マップ」を作りたいですね！



広報部としてはですね、まずは広報誌研修会が今年度できなかったのも、やりきりたいですね！これから広報誌に力を入れたい学校とかと市P、単P関係なく勉強したいですね。



と、言うか！コロナが収まったら、まずはみんなで懇親会をしましょうよ！話はそれからだー！

